

□議員名：矢田松夫

1 厚狭地区複合施設周辺のまちづくりについて

論点	完成された複合施設が、どのように連鎖的に街づくりに寄与していくのか。
回答	3つの複合施設に来ていただき、住民の福祉の向上に役立てていただきたい。

論点	厚狭川豪雨災害で、空き地・空き家が増え、商店街の形成や景観も見苦しいものとなっているので、早急に対処するべきだ。
回答	現段階では、管理不全な空き家・空き地については苦情、要望があったところは実態調査で、所有者に助言、指導をしている。今後は、特定空き家が出ないよう有効活用を含めて、新空き家等の条例の中で対応していきたい。

論点	正月明けに JR 西日本広島支社に行き、厚狭・小野田駅連絡通路について交渉をするとなっていたがどうか。
回答	行っていない。法外な構想と建設費が膨れ上がり、南北自由通路は事実上不可能になった。

2 厚狭駅南部地区のまちづくりについて

論点	6.5ha をモデル地区とし、10年のスパンでコーポラティブ住宅などを完成させるとなっているが間違いはないか。
回答	モデル地区についてはおおむね10年で取り組んでいく。

論点	モデル地区内の4号地の売却価格いくらか。
回答	民間への売却価格は、1億4,916万3,654円である。

論点	「損して得せよ」といわれるように、安く売り人口増を図るべきだ。
回答	帳簿上の字面だけでは成功しない。差損を出しても売却するか今問われている。

論点	桜川沿線の工事は、遊歩道の階段が設置されて終わりか。事業継続はないのか。汚泥のしゅんせつ工事はしないのか。
回答	近く県土木部長を訪問し、しゅんせつも含め最後まで仕上げてほしいというお願いをしたい。